

# A E D

(Automated External Defibrillatorの略称)

【自動体外式除細動器】

配置場所: 場内整理本部1階

型式: AED-9231(日本光電製)

## ○ AED(自動体外式除細動器)って何？

- ① AEDとは、突然心臓が正常に拍動できなくなった心停止状態の心臓に対して、電気ショックを行い、心臓を正常なリズムに戻すための医療機器です。
- ② 心停止には、電気ショックの適応となる「心室細動」と呼ばれる心臓のけいれんによるものと、適応でないものがあります。  
AEDはこの電気ショックの適応の有無を自動的に判断してくれます。
- ③ 電気ショックが必要でない場合、「電気ショックは不要です」と指示をします。  
「電気ショックは不要です」と指示してきた時、倒れている人に反応がなかったら、「心臓が動いている！回復した！」では無く、



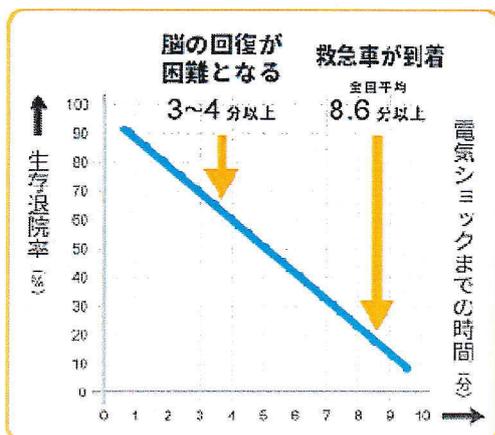
必ず胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行って下さい。

## ○ なぜAEDが必要なのか

- ① 心室細動・心室頻拍によって脳や臓器に血液が届かなくなる時間が長いほど、死亡と後遺症のリスクが高くなります。
- ② 日本では、救急車の到着まで平均約8.6分(※)です。除細動までの時間が1分経過するごとに生存率は約7~10%低下します。  
心臓が血液を送らなくなると、3~4分以上で脳の回復が困難になると言われています。  
したがって、突然心停止の発症後、直ちに心肺蘇生と除細動電気ショックを実施することが非常に重要です。



救急車の到着を待っているだけではなく、傷病者の近くにいる私たちが一刻も早くAEDを使用して電気ショックをできるだけ早く行うことが重要になります。



できるだけ早く119番通報を行い、

できるだけ早く胸骨圧迫・人工呼吸を含む心肺蘇生を実施し

AEDを用いて電気ショックを行い、

できるだけ早く医療機関で処置をすることが、

大切な命を救うことにつながります。